



アニマルトラッキング

雪原を行ったり来たり、誰の足跡？
どこから来たの？
どこへ行ったの？
何をしていたの？
足跡から考えてみる…

氷ノ山フィールドノート

響の森周辺・登山道の自然情報記録よりピックアップして紹介します。



冬鳥アトリがやってきた！

10/17 海を越えはるばる氷ノ山までやってきた姿を確認。
お腹がすいていたのか、ナナカマドの実を食い散らかしていました。

秋のお楽しみ

9/15 オミナエシ花
10/13 紅葉色づく(キャンプ場)
10/15 ウメバチソウ(高天原)、ソバナ(探勝路)
ブナ・クリの実たくさん(キャンプ場)、
10/16 紅葉見ごろ(後線)

動物うろちょろ

8/23 ノウサギ
9/11 タヌキ子ども3匹、
シマヘビ、ちっさい
モリアオガエル
9/30 オオアカゲラ
10/17 アナグマ(展望
ルーム外)、アトリ
10/21 ヒメヤママユ(正
面玄関付近)
10/28 またまたアナグマ



あしひきの 氷ノ山にあらわれる 長々し尾のあの鳥は…

ヤマドリのおス



ヤマドリの足跡とウンチ



雪の上についた尾の跡



殺鳥現場に残された羽根



研修室に飛び込んだヤマドリ



一面の雪、楽しいアニマルトラッキングの季節がやってきました。

たくさんの哺乳類の足跡に混じって、雪上に存在感を主張する足跡が残っています。長さ5cmぐらいの細い指の跡が3本。小鳥の足跡に似ていますが、何しろ大きい！イベント中に見つかった、「恐竜の足跡だ！」と思う子もいるぐらいです。おまけに、他の鳥の場合、少し歩いたらすぐに飛び立ちますが、この巨大足跡は右から左へ道路を横切って、さらに山の中へと続いています。はたしてこの足跡の主は鳥なのか？それとも子供が言うように恐竜の生き残りか？

と引っ張ったところで、答え合わせ。この足跡の主はキジ科ヤマドリ属の「ヤマドリ」です。日本固有種（日本にしかいない生き物）です。キジの仲間なので、メスよりオスの方が派手です。キジと間違えられる事もあるようですが、キジのオスは光沢のある緑や青色の羽根があるのに対し、ヤマドリのオスは茶色っぽい色をしていることで見分けられます。また、棲んでいるところも異なり、キジが平地の田畑等でも見られるのに対し、ヤマドリはその名の通り山の中で出会うことがほとんどです。そのため、ここ氷ノ山で出会うのはほぼ間違いなくヤマドリです。足跡が示すように

大型（オスは全長125cm、メスは55cm）でオスの尾は長く、体の倍以上になることもあります。雪の上に残った足跡の周りにも、オスが長い尾を引きずって歩いた筋が付いていることがよくあります。

長い尾といえば、百人一首の柿本人麻呂作、切ない恋の歌「あしひきの ヤマドリの尾の しだり尾の 長々し夜を一人かもねむ」が有名ですが、ヤマドリのオスは恋の季節に歌う（鳴く）代わりに母衣打ち（ほろうち）をします。翼で羽ばたくように強く胸をたたき、ドドドドと重低音を響かせます。メスと呼んだり、なわばりを主張したりしているそうです。山の中でこの音を聞くと、謎の太鼓が打ち鳴らされているようで、かなり怖いです。ちなみに、ヤマドリの母衣打ちは重低音過ぎて録音できないようで、youtubeを探しても聞くことができませんでした。山の中で聞くとあんなに大きな音なのに、不思議です。

ヤマドリといえば、もう一つ、「お肉」のイメージがあります。オスは狩猟鳥獣になっていて、ジビエとして食べられます（2020年現在）。残念ながら私は食べたことがありませんが、食べた人によると美味だそうです。ヤマドリを美味と思うのはヒトだけではないようで、氷ノ山でも他の生

き物に食べられたであろうヤマドリの殺鳥現場に出くわすことがよくあります。どんくさい鳥なのかもしれません。。。響の森の屋上にヤマドリの羽根が散らばっていたこともありました。獣は上がってこられないので、猛禽類の仕業だと思われます。

さらに、響の森ではヤマドリに関するどんくさエピソードが……。2018年の4月19日、出勤すると研修室の窓が打ち破られていました。強盗？と恐怖におののきつつ中に入ると、犯人は立派なオスのヤマドリでした。ぶつかった衝撃で本人（鳥）も亡くなっていましたが、響の森の2重サッシを打ち破るとはなかなかのものです。このヤマドリは響の森で手厚く弔われ、現在、学習展示コーナーのケースの中に鎮座しています（合掌）。

氷ノ山のそこかしこで存在感をアピールするヤマドリ、この冬はヤマドリの足跡を求めてアニマルトラッキングもいいですね♪

（岡田）

Speacial Issue

あんなこと、こんなこと



しかたなく、シカ展
10/3⑤～11/29⑥



「未だかつて、こんなに正式名称を呼んでもらった企画展があっただろうか」というほど、多くのお客様に（笑い交じりで）名前を呼んでもらった企画展でした。シカによる被害や対策など、小難しい内容もありましたが、各方面にお力添えいただき、無事開催することができました。お客様には「うちの周りもシカが増えてなあ」という話を聞かせていただいたり、「今までシカの事をじっくり考えたことがなかったから、色々知ることができてよかった」「シカヘルメットを被ったらシカのすごさがわかった」などの感想をいただいたりしました。次の企画展もまずは名称から考えたいと思います！



扇ノ山登山
10/31⑤



少し陰のある秋の日差しの中、果てしなく続くかとも思えるブナの林は圧巻でした。9歳から73歳まで皆さんが健脚で、頂上ではたっぷり1時間の休憩がとれました。帰りには恒例の大穴（太古の火山の火口跡？）に立ち寄り、帰着。登山口までの林道の紅葉も素晴らしく充実した一日となりました。



紅葉ハイキング ～東因幡林道を歩く～
11/3④⑤



樹上にも地面にも色とりどりの葉っぱがある絶好のタイミング。曇り空から時折晴れ間も見えて、「日光が当たると暖かくて気持ち良い」との声もありました。落ち葉やどんぐりの帽子、木の枝を麻ひもに吊るした飾りやモビールを作り、氷ノ山の秋のお土産として皆さん満足されていました。



イチ押し

響の森インタープリターのイチ押し情報

フィールドモニター



永らくお待ちでしたが、館内2Fのフィールドモニターが最新型にリニューアルしました。解像度も格段にアップ。なんとキャンプ場上の展望台にいる人の顔まで見えます。あわせて、今回ライブカメラも設置しましたので、氷ノ山・赤倉山方向の天候などもホームページから確認できますよ。ぜひ御活用下さい。

Highly Recommended



クルー

クルー活動紹介

※クルー：響の森ボランティア

8月～10月の活動内容

- 扇ノ山登山補助（2）
- 自然調査（2）
- 自然散策補助（1）

（ ）は延べ人数



クルーを随時募集しています！
お問い合わせ・登録はお気軽に響の森まで！

クルー パワー

紅葉の扇ノ山登山。ファミリーや仲間グループに専門知識を生かして細かい説明をしてもらってます。クルーパワー！助かります。

Activity Report

イベントカレンダー 2021年1月～3月

たくさんのご参加、お待ちしております！

1月	9日⊕	おためしスノーシュー
	11日ⓂⓈ	ネイチャースキートレッキング
	16日⊕	スノーシューハイク
	17日Ⓜ	雪と遊ぼう 時間／10:00～14:00 料金／大人1,500円 小人800円 対象／年少～小学生の子供とその家族 申込／12/17～1/10
	23日⊕	森のようちえん+ (雪バージョン)
	24日Ⓜ	スノーシューハイク
	31日Ⓜ	親子自然研究クラブ 「冬の自然観察」
2月	7日Ⓜ	スノーシューハイク
	14日Ⓜ	ネイチャースキートレッキング
	20日⊕	夜の森スノーシューハイク 時間／18:00～21:00 料金／3,000円 対象／小学4年生以上 申込／3日前まで
	21日Ⓜ	雪と遊ぼう 時間／10:00～14:00 料金／大人1,500円 小人800円 対象／年少～小学生の子供とその家族 申込／1/21～2/14
	23日ⓂⓈ	森のようちえん+ (雪バージョン)
3月	6日⊕	スノーシューハイク
	7日Ⓜ	冬山登山にチャレンジ 時間／8:30～15:00 料金／4,800円 対象／18歳以上 申込／2/26まで
	14日Ⓜ	ネイチャースキートレッキング



Recommended Books 森のオススメ本

つちはんみょう

地味で正直ちょっと気持ち悪いツチハンミョウの、それも1齢幼虫に焦点が当てられている絵本。移動のため様々な虫に取り付きませんが、その虫に運命を翻弄されたり、食料となる1個の花粉団子をめぐって幼虫同士が殺しあったりするシーンが印象的。響の森の図書コーナーでなにげなく手に取ったのですが、思わず引き込まれてしまいました。



【著者】龍野鴻 【出版社】偕成社
【定価】2,000円＋税

Information インフォメーション

プライベートプログラム

**響の森
エコツアー**
インタープリター
がご案内

「団体じゃないけど希望の日程で参加したい」「家族だけで楽しみたい」…など、少人数のお客様のプログラムで「2名様から受付」。ガイドは響の森インタープリター。氷ノ山のツボをしっかりと押さえているので楽しいツアーになること間違いなしです。ぜひリクエストしてください。

リクエスト受付中

詳しくは「響の森」に
お問合せください

お問い合わせ TEL (0858) 82-1620

氷ノ山自然ふれあい館



(一財) 鳥取県観光事業団

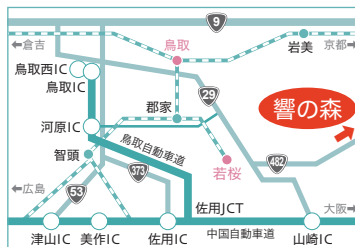
〒680-0728 鳥取県八頭郡若桜町つくよね
TEL (0858) 82-1620 FAX (0858) 82-1612
[E-mail] info@hibikinomori.gr.jp
[HP] https://www.hibikinomori.gr.jp/

開館時間／午前9時～午後5時

	4月～9月	10月・11月	12月～3月
月曜日		月・火曜日	月～水曜日
夏休み 期間中は無休			12/29～1/3
祝日の場合は翌日休			



入館
無料



編集後記

昨シーズンは山スキーできず。今年こそほぼどきにたっぷり雪が降って欲しい！(松平) 去年は暖冬雪不足、今年はコロナ禍とピンチ続きですが、雪さえ降ればストレス発散するぞ！(高橋) 今年の秋はたくさんのお客様にご来館いただき、ありがとうございます。自然の中で癒されに…。雪の季節もオススメです。(岡田)